

7 定点把握対象疾患の病原体検出情報

1) インフルエンザ

799 検体が採取された。検出されたインフルエンザウイルスは、AH3 亜型が 566 件、AH1pdm09 亜型が 183 件、A 型（亜型不明）が 3 件、B 型が 21 件であった。B 型についてはすべてビクトリア系統であった(表 II-1-1)。

2023 年は 1 年を通して AH3 亜型の検出が多かったが、9 月以降 AH1pdm09 亜型の検出も増加した(図 II-27-1)。

表 II-1-1 インフルエンザウイルスの検出状況 (2023 年)

臨床診断名	採取月	検体数												累計	その他のウイルス
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
インフルエンザ	インフルエンザ AH1pdm09	53	56	48	24	16	20	19	23	87	186	146	121	799	新型コロナウイルス(5)、RS(1)、ヒトメタニューモ(2)、ハライソフルエンザ3(1)、コロナ(4)(1)、パレコ(1)、ライノ(1)、アデノ3(1)、アデノnt(3)
	インフルエンザ AH3	50	54	40	20	7	15	13	17	60	117	100	73	566	
	インフルエンザ A							1			1		1	3	
	インフルエンザ B	1	2	7	2	2				1		2	4	21	

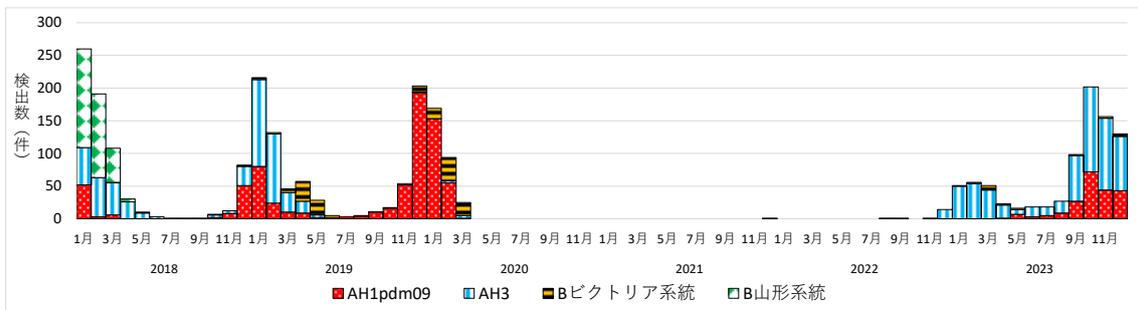


図 II-27-1 インフルエンザウイルスの検出状況 (2018 年～2023 年)

2) RSウイルス感染症

42 検体が採取された。検出された RS ウイルスはサブグループ A が 1 件、サブグループ B が 32 件であった(表 II-1-2)。サブグループ別検出状況を過去 5 年と比較すると、2023 年の流行はサブグループ B が主流であり、2019 年及び 2021 年の流行とは異なる傾向であった(図 II-28-1)。

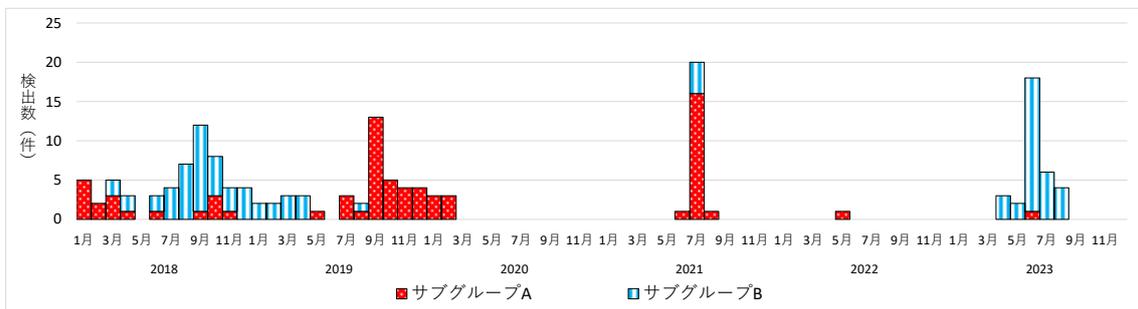


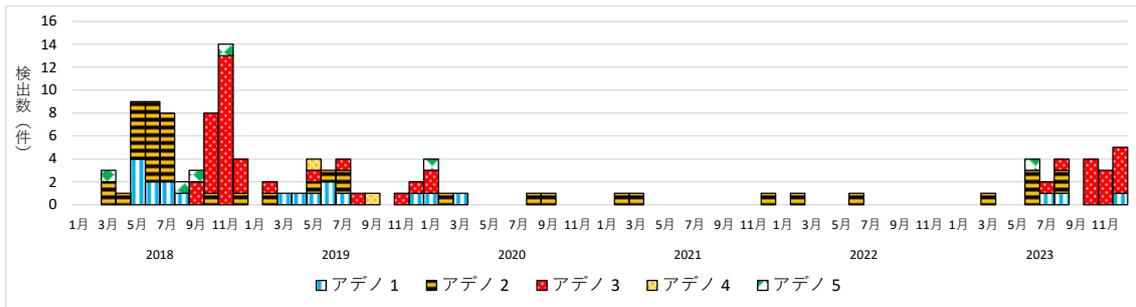
図 II-28-1 RSウイルスの検出状況 (2018 年～2023 年)

3) 咽頭結膜熱

27 検体が採取された。検出されたアデノウイルスはアデノウイルス 3 型が 13 件、アデノウイルス 2 型が 6 件、アデノウイルス 1 型が 3 件、アデノウイルス 5 型が 1 件

であった(表Ⅱ-1-2)。

過去5年では、2018年は夏にアデノウイルス2型、冬にアデノウイルス3型が多く、2019年はアデノウイルス1型、2型、3型が同程度検出されており、季節による傾向はみられなかった。2023年は夏にアデノウイルス2型が多く検出され、定点当たり報告数が急増した10月以降の冬の流行では、アデノウイルス3型が多く検出された(図Ⅱ-29-1)。



図Ⅱ-29-1 咽頭結膜熱からの主なアデノウイルスの検出状況(2018年~2023年)

4) A群溶血性レンサ球菌感染症

11月に2検体が採取され、A群溶血性レンサ球菌である *Streptococcus pyogenes* が2株分離された。T型別/emm型はT1/emm1.0及びT12/emm12.133が各1株であった。

5) 感染性胃腸炎

55検体が採取された。検出された胃腸炎起因ウイルスはノロウイルスが7件、サポウイルスが6件、アストロウイルスが3件、アデノウイルス40/41型が1件であり、1検体からアストロウイルスとサポウイルスが重複して検出された。ノロウイルスの遺伝子群はすべてGⅡであった(表Ⅱ-1-2)。

この他に細菌では、*Campylobacter jejuni*が4月に、*Escherichia coli*が5月に1株ずつ分離された。

6) 水痘

1検体が採取されたが、水痘帯状疱疹ウイルスは検出されなかった(表Ⅱ-1-2)。

7) 手足口病

32検体が採取された。検出されたエンテロウイルスは、エンテロウイルスA71型が9件、コクサッキーウイルスA群16型が7件、コクサッキーウイルスA群2型及びコクサッキーウイルスA群4型が各2件、コクサッキーウイルスA群6型及び型別不能のエンテロウイルスが各1件であった。エンテロウイルス以外のウイルス検出は、パレコウイルスが6件、型別不能のアデノウイルスが3件であった(表Ⅱ-1-2)。

エンテロウイルスA71型が検出されたのは2018年以来であった(図Ⅱ-30-1)。

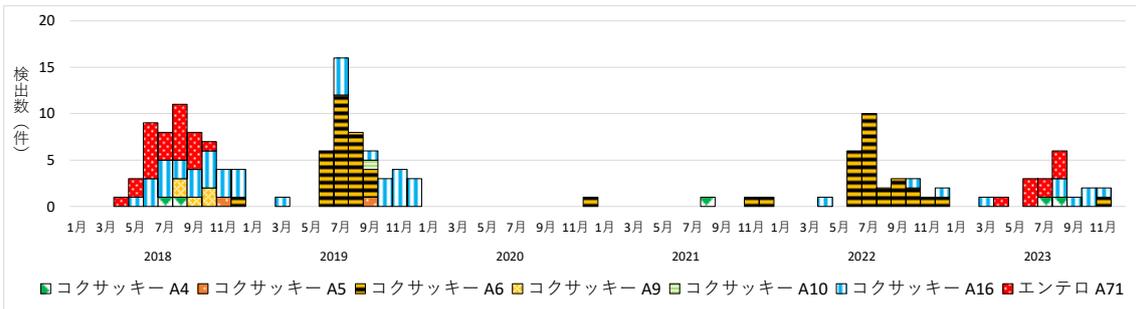


図 II-30-1 手足口病からの主なエンテロウイルスの検出状況 (2018年～2023年)

8) 突発性発しん

6 検体が採取され、ヒトヘルペスウイルス 6 が 1 件検出された。ヘルペスウイルス以外のウイルス検出はパレコウイルス 1 件であった(表 II-1-2)。

9) ヘルパンギーナ

26 検体が採取された。検出されたエンテロウイルスは、コクサッキーウイルス A 群 2 型が 5 件、コクサッキーウイルス A 群 4 型が 4 件、コクサッキーウイルス A 群 5 型、エンテロウイルス A71 型、コクサッキーウイルス B 群 5 型及び型別不能のエンテロウイルスが各 1 件であった。エンテロウイルス以外のウイルス検出は、パレコウイルス、ライノウイルス、アデノウイルス 1 型、アデノウイルス 2 型及び型別不能のアデノウイルスが各 1 件であった(表 II-1-2)。

2023 年は、2022 年とは異なりコクサッキーA2 及びコクサッキーA4 が多く検出され、コクサッキーA2 が検出されたのは 2018 年以来であった (図 II-31-1)。

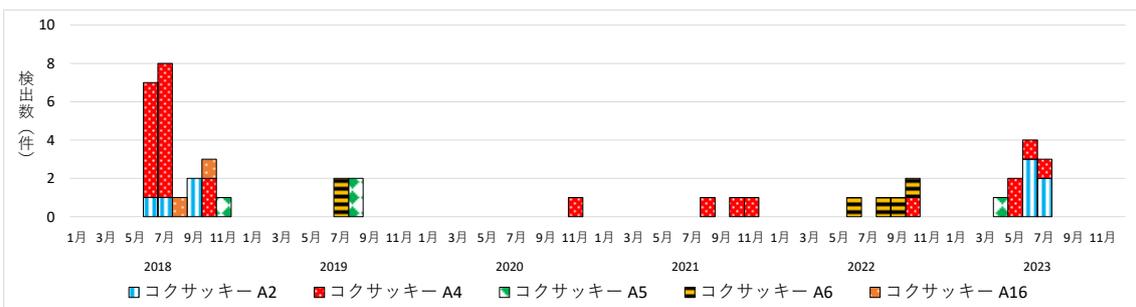


図 II-31-1 ヘルパンギーナからの主なエンテロウイルスの検出状況 (2018年～2023年)

10) 流行性角結膜炎

24 検体が採取された。検出されたアデノウイルスは、アデノウイルス 3 型が 9 件、アデノウイルス 56 型が 5 件、アデノウイルス 8 型が 3 件、アデノウイルス 37 型及びアデノウイルス 54 型が各 2 件、アデノウイルス 53 型及びアデノウイルス 64 型が各 1 件であった(表 II-1-2)。

11) 無菌性髄膜炎

52例129検体が採取され、17例36検体から37件のウイルスが検出された。検出されたウイルスは、パレコウイルスが7例20件(3型が3例4件、型別不能が1例1件、3型及び型別不能を同時検出したものが3例15件)、ヒトヘルペスウイルス7が3例3件、コクサッキーウイルスB群5型が2例5件、ライノウイルスが2例3件、コクサッキーウイルスA群9型が2例2件、パラインフルエンザウイルス2型が1例2件、エンテロウイルスA71型及び単純ヘルペスウイルス2型が各1例1件であった。なお、ヒトヘルペスウイルス7とライノウイルスが同一検体から重複して検出された。また、複数の検体が採取された症例のうち2例で、検体別に異なるウイルスが検出された(表Ⅱ-1-2)。

表Ⅱ-1-2 五類定点把握対象疾患(インフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症を除く)のウイルス検出状況(2023年)

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数												累計 342	その他のウイルス
		1月 12	2月 21	3月 8	4月 19	5月 29	6月 68	7月 59	8月 42	9月 16	10月 26	11月 18	12月 24		
RSウイルス 感染症	検体数				7	3	20	6	6					42	コロナ 0C43(1)、ボカ(1)、パレコ(2)、ライノ(5)
	RS(A)						1							1	
	RS(B)				3	2	17	6	4					32	
咽頭結膜熱	検体数			1	1	1	4	2	5		4	4	5	27	
	アデノ 1							1	1				1	3	
	アデノ 2			1			3		2				6		
	アデノ 3							1	1		4	3	4	13	
	アデノ 5												1	1	
感染性胃腸炎	検体数	1	1	3	6	10	6	4	6	5	4	6	3	55	アデノ 40/41(1)、アデノ 1(1)、アデノ 2(2)、アデノ 3(1)、コクサッキー A9(1)、コクサッキー B5(1)、パレコ(3)、ライノ(2)、ヒトヘルペス6(1)、ボカ(1)
	ノロ	1	1			1	1				1	2	7		
	サボ				2	1	1						2	6	
	アストロ				1	1						1		3	
水痘	検体数								1					1	アデノ 3(1)
	水痘帯状疱疹しん														
手足口病	検体数			1	1	2	8	4	7	3	2	3	1	32	エンテロ nt(1)、パレコ(6)、アデノ nt(2)
	コクサッキー A2					1	1							2	
	コクサッキー A4							1	1					2	
	コクサッキー A6											1		1	
	コクサッキー A16			1					2	1	2	1		7	
	エンテロ A71				1		3	2	3					9	
突発性発しん	検体数			2		1	2				1			6	パレコ(1)
	ヒトヘルペス 6										1			1	
ヒトヘルペス 7															
ヘルパンギーナ	検体数	1	2		1	5	8	6	2		1			26	コクサッキー B5(1)、エンテロ nt(1)、パレコ(1)、ライノ(1)、アデノ 1(1)、アデノ 2(1)、アデノ nt(1)
	コクサッキー A2						3	2						5	
	コクサッキー A4					2	1	1						4	
	コクサッキー A5				1									1	
	エンテロ A71						1							1	
流行性 角結膜炎	検体数	1	2		1	1		2	2	4		5	6	24	
	アデノ 3									2		3	4	9	
	アデノ 8							1				2		3	
	アデノ 37	1				1								2	
	アデノ 53		1											1	
	アデノ 54								1	1				2	
	アデノ 56		1					1		1		2		5	
アデノ 64				1									1		
無菌性髄膜炎	検体数	9	16	1	2	6	20	35	13	4	14		9	129	
	コクサッキー A9							1			1			2	
	コクサッキー B5									2	3			5	
	エンテロ A71							1						1	
	パレコ						4	10	6					20	
	ライノ										3			3	
	単純ヘルペス 2					1								1	
	ヒトヘルペス 7								1	1		1		3	
	パラインフルエンザ 2										2			2	